

土地改良広報

2023

9

No.632



9月号表紙写真

第10回みやぎのふるさと農美里
フォトコンテスト学生優秀賞
作品名：『君への想い』

Contents

- └ 第1回理事会・監事会、第2回理事会、定期監査を開催しました
- └ 第1回臨時総会を開催しました
- └ 新規採用職員の紹介
- └ 第11回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト応募作品募集

土地改良区めぐり

シリーズ42 ~登米市豊里町土地改良区

9月号目次

— N O . 6 3 2 —

■ トピックス

- P3 第1回理事会、第1回監事会を開催しました
- P4 定期監査及び第2回監事会、第2回理事会を開催しました
- P5 第1回臨時総会を開催しました
- P7 農地等震災復興現場検討会を開催しました
- P7 仙台七夕まつりに出展しました
- P8 農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動を実施しました
- P9 農業農村整備の集いが開催されました
- P10 本会各支部通常総会が開催されました
- P11 穴山・伊豆沼・新田北部土地改良区合併予備契約調印式が開催されました
- P12 宮城県土地改良大会を開催しました

■ 土地改良区めぐり

- P13 土地改良区めぐり 登米市豊里町土地改良区 シリーズ42

■ おしらせ

- P14 複式簿記研修会の開催について
- P14 維持管理適正化事業説明会の開催について
- P14 市町村・土地改良区業務担当者会議について
- P15 春の叙勲
- P15 本会会員代表者の就退任関係
- P15 第45回 全国土地改良大会福井大会
- P16 新規採用職員の紹介
- P17 第11回 みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト
- P18 連合会日誌（4月～9月）
- P18 今後の行事予定（10月～11月）

土地改良歴史資料室について

農業農村整備における技術の変遷や地域の特徴などが記載された貴重な文献など、土地改良事業では多くの技術図書が作成されています。

水土里ネットみやぎでは、これらに関する図書や資料を収集一括管理をしています。広く県民の方々に土地改良事業の認識を深めていただく事を目的として、土地改良歴史資料室をご利用ください。

【URL】 <http://www.mlw.or.jp/news/8089/>



第1回理事会を開催しました

第1回理事会

5月26日、宮城県土地改良会館5階大会議室において、「令和5年度第1回理事会」を開催し、以下の1議案について審議を行い、原案のとおり承認可決されました。

また、事務局からの報告事項として、令和5年度主要行事予定、本会会員代表者の就任及び令和5年春の叙勲、令和6年度農業農村整備事業の予算確保に向けた要請活動、令和5年度宮城県土地改良大会（第7回）の開催案、農地等震災復興現場検討会の開催企画案、令和4年度水土里ネットみやぎ運営プラン実施プログラム進行管理状況などについて報告し、理事会を終了しました。

第1回理事会の提出議案は以下のとおりです。



第1回理事会の様子

第1号議案 土地改良基金益金の一部割戻し及び利子の一部補給について

第1回監事会を開催しました

第1回監事会

5月26日、宮城県土地改良会館4階役員室において、「令和5年度第1回監事会」を開催し、以下の1議案について審議を行い、決算監査を7月6日、中間監査を10月27日に実施することで決定しました。

第1回監事会の提出議案は以下のとおりです。



第1回監事会の様子

第1号議案 令和5年度監査実施計画について

定期監査及び第2回監事会を開催しました

定期監査及び第2回監事会

7月6日、本会古川事業所3階会議室において、「令和5年度定期監査」及び「第2回監事会」を以下のとおり開催し、以下の3項目について監査が行われ、承認されました。

定期監査終了後、「第2回監事会」を開催し、以下の1議案について審議を行い、定期監査で承認された監査項目結果内容について、第2回理事会及び令和5年度第1回臨時総会で報告することとしました。

定期監査の監査項目及び第2回監事会の提出議案は以下のとおりです。



定期監査の様子

定期監査

- 監査項目 (1) 令和4年度事業報告の監査
- (2) 令和4年度決算報告の監査
- (3) 令和4年度財産目録の監査

第2回監事会

- 第1号議案 監査結果の処理方法について

第2回理事会を開催しました

第2回理事会

7月13日、宮城県土地改良会館5階大会議室において、「令和5年度第2回理事会」を開催し、以下の5議案について審議を行い、原案のとおり承認可決されました。

また、事務局からの報告事項として、今後の行事予定、本会会員代表者の就任、令和6年度農業農村整備事業の予算確保に向けた要請活動、令和5年度宮城県土地改良大会（第7回）の開催、第45回全国土地改良大会福井大会、職員定年延長などについて報告し、理事会を終了しました。

第2回理事会の提出議案は以下のとおりです。



第2回理事会の様子

- 第1号議案 令和4年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和4年度一般会計収入支出決算の承認について
- 第3号議案 令和4年度財産目録の承認について
- 第4号議案 令和5年度第1回臨時総会提出議案について
- 第5号議案 令和5年度第1回臨時総会の日時及び場所について

第1回臨時総会を開催しました

8月18日、宮城県土地改良会館5階大会議室において、水土里ネットみやぎ「令和5年度 第1回臨時総会」を開催しました。

当日の臨時総会では関係各機関より来賓を迎える、多数の会員が出席する中、主催者を代表して伊藤康志会長より、「我が県の農村では農業従事者の高齢化により、農業施設の管理などのさまざまな課題を抱えている。国内有数の食料供給基地である我が県においては、魅力ある産業として担い手に引き継いでいくため、農地の集積・集約、農地の大区画化・汎用化整備や、スマート農業の推進、将来を見越した適時適切な農業水利施設の維持・更新が必要であり、農業農村整備事業の継続的・安定的な発展を推進して行かなければならない。国の土地改良関係予算は、令和4年度2次補正予算と令和5年度当初予算を合わせて、6,134億円を確保することができたが、当初予算の割合は政権交代前の平成21年度に対して7割程度に留まっており、安定的かつ計画的な事業実施のためには当初予算での予算の確保が必要である。」と開会挨拶を述べました。



伊藤会長の開会挨拶



第1回臨時総会の様子

続いて来賓を代表し、前島明成東北農政局長のご名代として岩渕徹農村振興部土地改良管理課長、村井嘉浩宮城県知事のご名代として橋本和博農政部長、菊地恵一宮城県議会議長からそれぞれご祝辞をいただきました。

議事では、色麻土地改良区の早坂勝一理事長が議長に選任され、第1号議案から第3号議案までの3案件が上程され、慎重審議の結果、原案どおり可決されました。

続いて、第4号議案の任期満了による役員の選任が行われ、各支部より推薦を受け選任された計8名の詮衡委員が慎重審議した結果、役員候補者17名が閑内清一詮衡委員長（仙台市岩切土地改良区理事長）より報告され、報告どおり承認されました。

最後に、佐藤稔副会長より閉会の挨拶を述べ、令和5年度第1回臨時総会の一切を終了しました。

令和5年度第1回臨時総会の提出議案は以下のとおりです。

第1号議案 令和4年度事業報告の承認について

第2号議案 令和4年度一般会計収入支出決算の承認について

第3号議案 令和4年度財産目録の承認について

第4号議案 役員の選任について

第4号議案により選任された方々は以下のとおりです。

① 会員を代表する理事（10名）

支 部 名	所 属 役 職 名	氏 名
大 河 原 支 部	白石市土地改良区 理事長	阿 部 忠
	黒沢尻用水路土地改良区 理事長	鈴 木 孝 雄
仙 台 支 部	仙台東土地改良区 理事長	佐 藤 稔
	富谷市 市長	若 生 裕 俊
北 部 支 部	大崎土地改良区 理事長	菅 原 勘 一
	迫川上流土地改良区 理事長	金 野 勤
	鳴瀬川沿岸土地改良区 理事長	久 本 徳 衛
東 部 支 部	河南矢本土地改良区 理事長	門 間 一 男
	北上川沿岸中田地区土地改良区 理事長	千 葉 武 男
	迫川沿岸土地改良区 理事長	星 信 悟

② 会員を代表しない理事（4名）

	所 属 役 職 名	氏 名
員 外	学識経験者（大崎市長）	伊 藤 康 志
	学識経験者（東松島市長）	渥 美 巍
	学識経験者（美里町農業委員会会长）	伊 藤 恵 子
	学識経験者	千 葉 伸 裕

③ 会員を代表する監事（2名）

支 部 名	所 属 役 職 名	氏 名
大 河 原 支 部	柴田郡村田町外一町澄川土地改良区 理事長	上 田 万作一
北 部 支 部	美里東部土地改良区 理事長	齋 藤 昌 德

④ 会員を代表しない監事（1名）

	所 属 役 職 名	氏 名
員 外	学識経験者（宮城大学 教授）	郷 古 雅 春

⑤ 任期は令和5年8月23日から令和9年8月22日までの4年間

また、同日宮城県土地改良会館4階役員室において、定款第21条第1項の規程に基づく会長1名及び副会長2名の互選、定款第21条第2項に基づく専務理事1名の互選、規約第35条第1項に基づく総括監事1名の互選が行われました。

選任された方々は以下のとおりです。

会 長	伊 藤 康 志（大崎市長）
副 会 長	佐 藤 稔（仙台東土地改良区 理事長）
専 務 理 事	千 葉 伸 裕（学識経験者）
総 括 監 事	齋 藤 昌 德（美里東部土地改良区 理事長）

農地等震災復興現場検討会を開催しました

未曾有の被害をもたらした平成23年3月11日の東日本大震災から12年が経過し、令和5年3月までに宮城県内の復興農地整備事業の全ての権利者会議を終えることができました。

そこで、これまで全国各県からの地方自治法派遣支援や他県土地連等からの人的支援に対し、早期復旧を要望してきた会員（土地改良区等）の感謝の気持ちを込めて、事業等による土地利用の整序化、担い手育成など、創造的な復興の姿を説明する機会として、水土里ネットみやぎ東部支部及び仙台支部「農地等震災復興現場検討会」を以下のとおり開催しました。

意見交換会では、当時の思い出を語り合い、改めて「絆」を確認する事ができました。

支 部	開催日	現場検討会場	意見交換会場
東 部 支 部	6月22日（木）	奥松島地区（東松島市）、大曲地区（東松島市）、大川地区（石巻市）	プレセティア内康（東松島市）
仙 台 支 部	8月9日（水）	山元東部地区（山元町）、岩沼藤曾根地区（岩沼市）、仙台東地区（仙台市）	TKPガーデンシティ仙台（仙台市）



大曲地区での見学の様子



仙台東地区での見学の様子

仙台七夕まつりに出展しました

8月6日から8日に開催された「仙台七夕まつり」の期間に合わせ、東北農政局、宮城県、水土里ネットみやぎの共催により「第25回七夕まつり “こどもに夢を”～今こそ知ろう!!未来育む水土里の力～」を仙台市役所前勾当台公園市民広場において開催しました。

このイベントは、会場を訪れる一般の方々を対象に、農業や農村の果たす役割を理解してもらうことを目的として、平成8年度から開催し今年度で25回目を迎えます。期間中は多数の方々にご来場いただき、展示パネルや各種コーナーを通じて、農業農村整備の重要性や歴史的背景、農業・農村がもつ多面的機能などについて広く紹介しました。



水辺の生きものふれあいコーナー



田んぼの生きもの釣りコーナー



土地改良紹介パネル展示コーナー

農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動を実施しました

6月9日、6月15日及び6月16日の3日間にわたり、本年3月に開催した第64回通常総会決議に基づく「農業農村整備事業関係予算の確保」に向けた要請活動を実施しました。

6月9日、宮城県庁舎4階庁議室において池田敬之副知事に対し、本会の伊藤康志会長はじめ役員で要請を行い、引き続き東北農政局の清野哲生次長、宮城県議会の池田憲彦副議長に対し、同様の要請を行いました。

6月15日、農林水産省の藤木眞也政務官と安部伸治農村振興局次長及び青山健治整備部長に対し、本会の佐藤稔副会長はじめ役員で要請を行い、6月16日には、農林水産大臣、財務大臣及び復興大臣へ要請を行い、引き続き宮城県選出国会議員並びに関係国会議員に対し同様の要請を行いました。

なお、要請活動の日時、場所及び要請先は以下のとおりです。

日 時	場 所	要 請 先
6月9日 13:40~	宮城県庁舎 4階 庁議室	宮城県知事、副知事、農政部長、技監、副部長、 関係課室長
6月9日 14:15~	仙台合同庁舎B棟 2階 第2会議室	東北農政局長、局次長、農村振興部長、地方参事官、 関係課長
6月9日 15:00~	宮城県議会庁舎 1階 議員応接室1	宮城県議会議長、副議長、関係議員
6月15日 15:30~	農林水産省 農林水産政務官室 他	農林水産大臣、副大臣、政務官、農村振興局長、次長、 農村振興局幹部
6月16日 9:30~	衆議院第一・第二議員会館 参議院議員会館	宮城県選出国会議員、関係国会議員



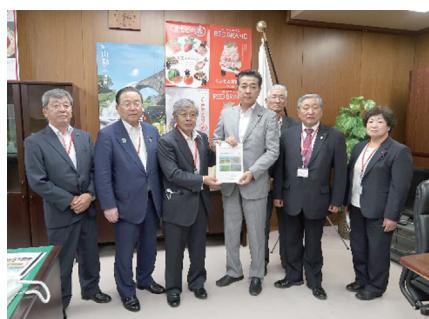
池田敬之宮城県副知事へ要請（写真右）



清野哲生東北農政局次長へ要請（写真左）



池田憲彦宮城県議会副議長へ要請（写真右）



藤木眞也政務官へ要請（左から4番目）



安部伸治局次長へ要請（写真右）



青山健治整備部長へ要請（写真左）

農業農村整備の集いが開催されました

6月15日、東京都千代田区の砂防会館別館シェーンバッハ・サボーにおいて、全国水土里ネット主催による「農業農村整備の集い－農を守り、地方を創る予算の確保に向けて－」が、全国から農業農村整備事業関係者約1,200名（うち国会議員166名）が参集して開催され、本県からは伊藤康志会長をはじめ19名が参加しました。

はじめに、主催者である全国水土里ネットの二階俊博会長（自由民主党衆議院議員）より、「来年度予算に向けた調整が始まるが、農家の皆さんの期待に応えられる予算の確保に向けて、一致団結して取り組む。また、男女共同参画の取り組みを本格化させ、目標達成に集中的に取り組むことをお願いしたい。『闘う土地改良』は限りなく続く。さらなる闘いを続けるようお願いしたい。」と挨拶が述べられました。また、来賓として出席された勝俣孝明農林水産副大臣をはじめ、多くの国会議員の方々から祝辞が述べられました。

宮崎雅夫全国水土里ネット会長会議顧問より情勢報告が行われ、最後に、ガンバロウ三唱で「農業農村整備の集い」は終了しました。



農業農村整備の集いの様子



二階全土連会長による挨拶



勝俣農林水産副大臣による祝辞

本会各支部通常総会が開催されました

本会の各支部（【大河原】【仙台】【北部】【東部】）は、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら下記の日程のとおり、それぞれ「令和5年度通常総会」を開催しました。

総会では、各支部とも令和4年度の事業報告及び収支決算報告並びに令和5年度の事業計画（案）・収支予算（案）等について審議が行われました。令和5年度の事業計画（案）では支部毎の連携の下、各関係機関との緊密な連携を図り、役職員の研修会や女子職員の研修等を引き続き実施し、会員共同の利益増進のため推進活動強化を図ることとなり、各支部とも提出した議案全議案原案通り承認可決されました。

今回、大河原支部、仙台支部並びに東部支部では支部運営委員の退任があったため、支部運営委員の補欠選任が行われ下記のとおり選任されました。

なお、議事に先立ち各支部で顧問、参与等の委嘱並びに土地改良功労者表彰式が行われ、永年にわたり土地改良区の運営や農業農村整備事業の向上発展に尽力された役職員の方々に対し、各支部長より表彰状等が授与されました。

支部運営委員の補欠選任

【大河原支部】任期R5/6/9～R5/8/22

役職名	所属団体名	氏名
運営委員	あぶくま川水系角田地区土地改良区理事長	面川義明

【仙台支部】任期R5/6/26～R5/8/22

役職名	所属団体名	氏名
運営委員	大衡村長	小川ひろみ
運営委員	亘理土地改良区理事長	日下正博

【東部支部】任期R5/6/21～R5/8/22

役職名	所属団体名	氏名
運営委員	迫川沿岸土地改良区理事長	星信悟
運営委員	北上川沿岸土地改良区理事長	大内健一

各支部の通常総会の開催日程は次のとおりです。

－ 各支部総会日程及び場所 －

大河原支部　　日程：令和5年6月9日（金）
場所：和洋亭　ふざん

仙台支部　　日程：令和5年6月26日（月）
場所：ホテル白萩

北部支部　　日程：令和5年7月5日（水）
場所：AINPALA浦島

東部支部　　日時：令和5年6月21日（水）
場所：竹の浦　飛翔閣



祝

穴山・伊豆沼・新田北部土地改良区 合併予備契約調印式が開催されました ～新名称は伊豆沼沿岸土地改良区～

8月23日、登米市迫町のホテルサンシャイン佐沼において、穴山土地改良区と伊豆沼土地改良区並びに新田北部土地改良区の3土地改良区での「合併予備契約調印式」が開催されました。

令和3年11月29日に伊豆沼周辺土地改良区統合整備推進協議会を設立し、早期合併を目指し検討を重ねてきました。3土地改良区の合併は、農業農村整備事業の計画的推進、農業用排水施設の適正管理、そして経営基盤の強化を図り、農業を取り巻く環境の変化に適応できる土地改良区を目的に推進してきました。

調印式には、各土地改良区の役職員並びに関係機関から約70名が参加し、本会からは伊藤会長代理で千葉専務理事が出席しました。式典では熊谷協議会会长（登米市長）が所用で欠席したため、千葉産業経済部長が式辞を代読し、安部協議会副会長（伊豆沼土地改良区理事長）の経過報告後、新土地改良区の名称を『伊豆沼沿岸土地改良区』とすることなどを盛り込んだ「合併予備契約書」に、立会人同席のもと各土地改良区理事長らが調印しました。調印後に佐藤協議会副会長（栗原市長）の挨拶や各機関の代表者から祝辞を頂き、及川穴山土地改良区理事長の万歳三唱後、高橋新田北部土地改良区理事長の閉会挨拶で調印式を閉じました。

今後は、各土地改良区で臨時総（代）会を開催し、設立委員会を立ち上げ、令和6年4月1日の合併認可により430ha、組合員500名の土地改良区を目指します。



合併予備契約調印



立会人とともに固い握手

土地改良区名	穴山土地改良区	伊豆沼土地改良区	新田北部土地改良区	計
所在地・電話	登米市迫町新田字新穴山307 0220-28-2834	登米市迫町新田字新穴山307 0220-28-2834	登米市迫町新田字小友65-1 0220-28-2227	—
設立年月日許可番号	S27.8.2 宮区第94号	S57.7.1 宮区第324号	H8.4.1 宮区第344号	—
理事長名	及川 祐宏	安部 昭男	高橋 弘志	—
関係市町村	登米市・栗原市	登米市・栗原市	登米市	登米市・栗原市
地区面積	106.2ha	104.3ha	220.1ha	430.6ha
組合員数	119名	243名	138名	500名
総代	—	30名	—	30名
役員数	8名	11名	10名	29名
内訳	理事数	6名	9名	23名
	監事数	2名	2名	6名
職員数等	1名（兼務）	2名（嘱託1名、兼務1名）	4名（嘱託1名、臨時1名）	4名（嘱託2名、臨時1名）
現在の事業内容	維持管理事業	維持管理事業	維持管理事業	維持管理事業

宮城県土地改良大会を開催しました

9月8日、名取市の名取市文化会館において、「令和5年度宮城県土地改良大会」を県選出の国会議員、県内の土地改良関係者750名参集のもと開催しました。

本大会は、国際情勢の混乱や地球規模の異常気象等により、世界的な物価高騰、穀物や食料の安定調達への懸念など、食料安全保障の強化が求められており、このような背景を踏まえ、農業農村整備事業の役割や重要性及び今後の進むべき方向を再確認し、必要な予算確保など事業の着実な推進に向け、県内の土地改良関係者一堂の意思統一を図ることを目的として開催しています。



伊藤会長による主催者挨拶

当日はオープニングに農業農村整備事業に関する動画を放映し、本会仙台支部長である佐藤稔副会長（仙台東土地改良区理事長）の開会挨拶、伊藤康志会長（大崎市長）の主催者挨拶、山田司郎名取市長の歓迎挨拶の後、土地改良功労者表彰が行われました。本表彰では、長年にわたり土地改良事業の推進に貢献された役員18名、職員2名に対し、伊藤康志会長より表彰状が授与されました。

続いて、来賓としてご臨席いただいた前島明成東北農政局長、村井嘉浩宮城県知事（池田副知事代理）、菊地恵一宮城県議会議長、小野寺五典衆議院議員、伊藤信太郎衆議院議員、秋葉賢也衆議院議員、鎌田さゆり衆議院議員、岡本章子衆議院議員、櫻井充参議院議員、進藤金日子参議院議員より祝辞を頂戴しました。

その後、公務の都合上、ご臨席いただけなかった全国水土里ネット会長会議顧問の宮崎雅夫参議院議員より動画による祝辞を放映した後、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子参議院議員から『我が国の食料安全保障と食料・農業・農村政策の展開方向』と題して基調講演を頂き、続いて、全国土地改良事業団体連合会の土地改良広報センター牧千瑞所長から『土地改良団体における男女共同参画の現状と推進について』と題して事例報告を頂きました。

最後に伊藤恵子理事（美里町農業委員会会长）による大会宣言の朗読、我妻周悦仙台支部副支部長（宮城郡七ヶ浜町七ヶ浜土地改良区理事長）の発声によるガンバロウ三唱が行われ、菅原勘一副会長（大崎土地改良区理事長）の閉会挨拶により大会的一切が終了しました。



進藤金日子参議院議員による基調講演



全国水土里ネット牧千瑞所長による事例報告

土地改良区めぐり

登米市豊里町土地改良区

シリーズ
42

土地改良区の概要

本地域は、宮城県の北東部登米耕土の南端に位置し、北東部を丘陵地に、東側を北上川、南東側を旧北上川、西側を迫川に囲われた、平坦な良質米水田地帯です。

本土地改良区は、昭和27年に設立され、昨年70周年を迎えました。平成元年から始まりました生産基盤・用水・排水の整備は、県営ほ場整備事業として鴨波地区（146ha）、豊里地区（923ha）で管内一円を整備し、県営かんがい排水事業豊里地区として基幹揚水機場である境沢揚水機場、排水機場の整備としては県営湛水防除事業で番江排水機場、平成24年から着手した県営農村地域防災減災事業で三沼排水機場、十五貫排水機場が新しく造成され、一連の事業がすべて完了しました。

今後は、用排水施設の老朽化が進んでいることから、施設の更新を含め機能回復及び長寿命化を図るため、各種事業を取り入れて事業計画を策定することが最重要課題であると考えております。



境沢揚水機場



三沼排水機場

登米市豊里町土地改良区

所在地：登米市豊里町新町3-10

団体表彰：

- ・昭和54年 全国土地改良事業団体連合会 銅賞
- ・平成4年 全国土地改良事業団体連合会 銀賞
- ・平成8年 全国土地改良事業団体連合会 金賞

受益面積：1,124ha

組合員：706名 理事：7名 監事：2名

職員：7名



位置図

複式簿記研修会の開催について

5月16日、17日の2日間、宮城県土地改良会館5階大会議室において、「複式簿記研修会」を開催しました。

会員50名参加のもと、宮城県及びADK富士システム株式会社の方々を講師にお迎えし、先行導入した白石市土地改良区、柴田町土地改良区、黒沢尻用水路土地改良区元職員の方々を交えてソフト設定等実践指導を中心に実施しました。

ご協力いただきました関係団体の皆様、ありがとうございました。



維持管理適正化事業説明会の開催について

7月7日、宮城県土地改良会館5階大会議室において、「土地改良施設維持管理適正化事業説明会」を開催しました。

会員63名参加のもと、土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱・要領の一部改正や土地改良施設維持管理適正化事業の仕組み、事務手続きの流れ等について説明を行いました。



市町村・土地改良区業務担当者会議について

6月13日、宮城県土地改良会館5階大会議室において、「令和5年度 市町村・土地改良区業務担当者会議」を開催しました。

この会議は、本会の農業農村整備事業に関する業務内容について、市町村及び土地改良区の理解を深めてもらい、事業の円滑な推進に資するため行われ、会員市町村、土地改良区及び宮城県の職員など、約110名の参加があり、下記の項目について説明を行いました。



宮城県からの情報提供

農村振興課	①令和5年度宮城県農業行政の概要について ②国の農業農村整備関係予算等について ③土地改良区の運営基盤強化の推進について	農村防災対策室	①農業用ため池の防災・減災対策について ②農業用ため池の安全対策について ③BCPの推進について
農村整備課	①農村整備課の令和5年度予算について ②令和5年度新規地区について ③会計実地検査結果について	農山漁村なりわい課	①山漁村なりわい課の事業について ②シン・令和のむらづくり推進事業概要について

水土里ネットみやぎ 及び みやぎ農業振興公社 からの情報提供

- | | |
|---|---|
| ①宮城県土地連の事業概要
②土地改良区体制強化事業について
③男女共同参画推進について
④多面的機能支払交付金について
⑤電気料金高騰対策について
⑥畳地化促進事業について | ⑦農地耕作条件改善事業について
⑧土地改良区の排水機場に対する市町村支援について
⑨宮城県ため池サポートセンターについて
⑩災害復旧事業について
⑪水土里情報システムについて |
|---|---|

ご受章おめでとうございます ～令和5年春の叙勲～

去る4月29日付で、内閣府から令和5年春の叙勲受章者が発表され、本会関係者では、大友利明氏（旧迫川右岸土地改良区理事長）が土地改良事業功労として旭日単光章を受章されました。

このたびの受章を心からお慶び申し上げ、益々のご活躍を祈念申し上げます。

本会会員代表者の就退任関係

大衡村

萩原達雄 → 小川ひろみ 就任【R5.4.26】

加美町

猪股洋文 → 石山敬貴 就任【R5.8.28】

蔵王町土地改良区

樋口俊彦 → 佐藤長成 就任【R5.6.23】

石巻市稻井土地改良区

阿部太賀光 → 和田佳一 就任【R5.4.7】

石巻市蛇田土地改良区

高橋長一郎 → 大和田正昭 就任【R5.8.20】

石巻市北方土地改良区

鈴木博 → 高橋武一郎 就任【R5.7.20】

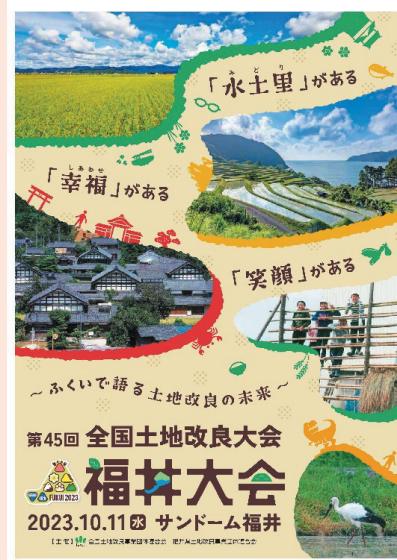
第45回 全国土地改良大会福井大会

日程：令和5年10月11日（水）

会場：福井県越前市「サンドーム福井」

「水土里」がある「幸福」がある「笑顔」がある
～ふくいで語る土地改良の未来～

ここ“幸せの地 福井”にて、今ある幸せな暮らしを将来に向かって守っていくために必要な土地改良の大切さを全国の皆様と共有し、発信する大会となります。



令和5年度

新規採用職員の紹介



換地部 主事

さ さ き あい り
佐々木 愛里

令和5年4月より、新規採用職員として宮城県土地改良事業団体連合会換地部に配属されました、佐々木愛里と申します。3月までは、古川事業所農村整備二班で4年程、臨時事務補助員としてお世話になっておりました。古川事業所在籍中に、周りの方々のサポートのおかげもあり、土地改良換地士の資格を取得し、新規職員として採用となりました。

出身は大崎市古川です。自宅から古川事業所までは距離が近かったので、本部への通勤に慣れるまでは大変でした。最近は、通勤も苦にならなくなり、帰りにショッピングなどをするのが楽しみになっています。また、甘いものやカフェも好きなので、SNSで良いお店を探して巡ったりもしています。おすすめのお店などがありましたら、ぜひ、教えてください。

現在、換地部換地一班に配属され、主に農地等の集団化事業に携わっております。今まで行っていた業務とは内容が異なり、当初は、右も左もわからない状態でしたが、周りの方々にご指導して頂き、少しずつですが業務を進めることができるようになりました。色々覚えることも多く、日々、刺激的な毎日を過ごさせていただいております。最後になりますが、色々とご迷惑をおかけするとは思いますが、一日でも早く、戦力となれるよう頑張りたいと思っておりますので、今後ともご指導の程、どうぞよろしくお願ひ致します。

xx..



技術部 技師

たて うち ゆう と
館 内 祐 斗

令和5年4月より、新規採用職員として宮城県土地改良事業団体連合会の技術部に配属されました、館内祐斗と申します。出身は宮城県大崎市です。趣味は掃除で、休みの日には暇さえあればとりあえず掃除をしています。自分が生活している場所を清潔な状態にしていると、気分が爽やかになりストレス解消の一環にもなります。

出身校は宮城県小牛田農林高等学校で、土地改良や農地保全など、農業土木に関する学びを学んできました。農業土木の基礎学習やパソコンの操作、平板測量、トラバース測量、レベル測量などの現場実習などを通じ、農業土木に関する仕事に興味を持ちました。現在、技術部・農村整備一班に配属され、積算システム関係の業務に携わっております。約3ヶ月が経過しましたが、すべてが初めての経験でまだまだ分からぬことだらけです。自分に出来ることはまだ少ないですが、いろいろな研修にも積極的に参加し、実際に現場に行って調査したり、先輩職員の方々にご指導をいただきながら少しずつ業務を覚えているところです。最後になりますが、皆様にはいろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、1日でも早くお役に立てるよう、精一杯努めて参りますので、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

第11回 みやぎのふるさと のんびり

農美里フォトコンテスト

募集期間 | 令和5年8月1日(火)から12月28日(木)まで(当日消印有効)



【第11回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト応募要領】

■1. 応募テーマ : みやぎの農村の美しい景観・伝統行事・暮らしを再発見

- (1) 農村の美しい景観(土地改良施設も含む) (2) 農村での伝統行事 (3) 農村での暮らし(農作業も含む)

■2. 作品応募規定

- ① 作品は令和5年1月1日以降に宮城県内で撮影した写真とします。
- ② 他機関や雑誌等で主催するコンクール、コンテストなどに応募したものは応募できません。(同一作品及び類似作品が他のコンテスト等に応募されていない自作品)
- ③ 作品のサイズは、四つ切り、四つ切りワイド、A4のいずれかで単写真に限ります。カラー・モノクロの別は問いません。
- ④ デジタルカメラで撮影した場合、編集(画像加工・調整)していないもので応募してください。(インクジェットプリント可)
- ⑤ 応募点数は、応募テーマにつき1人1点とします。
- ⑥ 応募作品については、応募票を作品裏面に添付してください。(ホームページよりダウンロード可)応募票の記入事項は、応募者(職業・学校名)、作品の題名、応募テーマ、撮影地、撮影日、氏名、年齢、性別、住所、電話番号、応募作品に関する簡単なコメント等を明記してください。
- ⑦ 応募作品に肖像権等を有する被写体がある場合は、応募者本人が公表の承諾を得た上で応募願います。肖像権侵害等の責任は負いません。
- ⑧ 入賞者には、事務局から通知します。
- ⑨ 入賞作品の著作権は、主催者側に帰属し入賞通知後に原画(ネガ、ポジフィルム、画像データ等)の提出をお願いします。(デジタルカメラで撮影した場合は、オリジナルデータをCD-R等にコピーしたもの)
- ⑩ 応募作品は原則として返却いたしません。(ただし、入賞以外の作品は返信切手同封のものに限り返却します)
- ⑪ 応募規定に違反した場合は、入賞決定後であっても入賞を取り消します。また、審査結果についての問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。
- ⑫ 撮影の際農地や農業用施設への無断立ち入りや農地を荒らしたりする事のないよう注意してください。
- ⑬ 応募作品の取り扱いについては十分注意しますが、不可抗力の破損についてはその責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑭ 作品が折れたり破損しないよう、厚紙等で補強した大きな封筒に作品を入れる等、十分に注意して提出してください。
- ⑮ 入賞作品は、主催者の催す各種イベント等での展示やチラシ・パンフレット・ポスター・広報誌・広報資料・HP等に広く活用し、観光施設及び観光サイトとの連携にも活用します。
- ⑯ 応募に際して収集した応募者の個人情報は、本コンテストの目的以外に使用することはありません。ただし、入賞作品の発表や応募作品の展示にあたり、氏名・住所(市町村)・性別・年齢を公表する場合があることをご了承ください。



■3. 募集期間

令和5年8月1日～令和5年12月28日まで(当日消印有効)

■4. 作品応募先

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉二丁目2-8
水土里ネットみやぎ みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト事務局

☎ 022-263-5812

■5. 審査

令和6年2月上旬に主催者の委嘱する審査員により審査を行います。

■6. 入賞発表

審査終了後(令和6年3月上旬)、入賞者に直接通知するほか、水土里ネットみやぎホームページ等で発表します。

■7. 各賞

- ・宮城県知事賞 1点(表彰状、商品券 50,000円分)
- ・宮城県中山間地域活性化推進協議会長賞 1点(表彰状、商品券 30,000円分)
- ・水土里ネットみやぎ会長賞 1点(表彰状、商品券 30,000円分)
- ・部門賞
 - 学生優秀賞(中学生、高校生に限る) 1点(表彰状、図書カード・QUOカード合計 10,000円分)
 - 女性優秀賞 1点(表彰状、県産品ギフトカタログ 10,000円相当)
 - ふるさと賞 3点(表彰状、県産品ギフトカタログ 10,000円相当)
 - 入選 5点(表彰状、県産品ギフトカタログ 5,000円相当)

*女性優秀賞、ふるさと賞及び入選の県産品ギフトカタログについては、変更の可能性がありますのでご了承ください。

■8. 主催・後援

主催：宮城県／宮城県中山間地域活性化推進協議会／宮城県土地改良事業団体連合会

後援：みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会／宮城県多面的機能支払推進協議会／宮城県写真連盟



連合会日誌

開催日	主催者名	行事名	開催場所
4月	25~26日 東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	令和5年度 第1回事務責任者会議	ホテル鹿角(秋田県)
	15日 本会	令和5年度 第1回三役会議	土地改良会館
5月	24~25日 東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	第63回 通常総会	山の手ホテル(秋田県)
	26日 本会	令和5年度 第1回監事會・第1回理事会	土地改良会館
6月	31日 全国水土里ネット	都道府県土地改良事業団体連合会等事務責任者会議	全国都市会館(東京都)
	9日 本会	受託事業規定の改正に係る説明	宮城県測量設計業協会
7月	9日 本会	本会総会決議に基づく、令和6年度 農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動	東北農政局、宮城県、宮城県議会
	9日 本会大河原支部	第64回 通常総会・祝賀会	和洋亭ぶざん(大河原町)
8月	13日 本会	市町村・土地改良区業務担当者会議	土地改良会館
	13日 全国水土里ネット	令和5年度 土地改良管理指導担当者会議	砂防会館(東京都千代田区)
9月	15日 全国水土里ネット	農業農村整備の集い	シェーンバッハ・センター(東京都千代田区)
	15~16日 本会	令和6年度農業農村整備事業関係予算の確保に関する要請活動	農林水産省、財務省、復興庁、宮城県選出国會議員
10月	16日 東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	農業農村整備関係予算の確保に関する要請活動	農林水産省、財務省、復興庁
	21日 本会東部支部	第17回 通常総会・祝賀会	竹の浦 飛翔閣(石巻市)
11月	22日 本会東部支部	水土里ネットみやぎ東部支部「農地等震災復興現場検討会」	東部地域
	26日 本会仙台支部	第65回 通常総会・祝賀会	ホテル白萩(仙台市青葉区)
12月	5日 本会北部支部	第14回 通常総会・表彰者祝賀会	アインパルラ浦島(大崎市)
	6日 本会	令和5年度 定期監査	古川事業所
1月	7日 本会	令和5年度 土地改良施設維持管理適正化事業 説明会	土地改良会館
	7日 本会	令和5年度 第2回三役会議	大崎市役所
2月	13日 本会	令和5年度 第2回理事会	土地改良会館
	6~8日 仙台七夕まつり農業農村整備広報活動推進協議会	第25回 仙台七夕まつり農業農村整備広報活動	勾当台公園市民広場(仙台市青葉区)
3月	9日 本会仙台支部	水土里ネットみやぎ仙台支部「農地等震災復興現場検討会」	仙台地域
	18日 本会	令和5年度 役員会	土地改良会館
4月	18日 本会	令和5年度 第1回臨時総会	土地改良会館
	23日 伊豆沼周辺地区土地改良区統合整備推進協議会	合併予備契約調印式	ホテルサンシャイン佐沼(登米市)
5月	1日 本会	令和5年度 第3回三役会議	大崎市役所
	8日 本会	令和5年度 宮城県土地改良大会(第7回)	名取市文化会館(名取市)
6月	12日 本会	令和5年度 第3回監事會	鳴子観光ホテル(大崎市)
	12日 本会	令和5年度 第3回理事会	鳴子観光ホテル(大崎市)

今後の行事予定

10月	10~12日 全国水土里ネット 水土里ネットふくい	第45回 全国土地改良大会 福井大会	サンドーム福井(福井県)
	17~19日 本会	令和5年度 本会インターナシップ	古川事業所
11月	7日 全国水土里ネット	農業農村整備の集い	シェーンバッハ・センター(東京都千代田区)
	8日 全国水土里ネット	令和5年度 全国水土里ネット女性の会研修会	ビジョンセンター永田町(東京都千代田区)
	8日 東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	農業農村整備関係予算の確保に関する要請活動	農林水産省、財務省、復興庁

BV CAD/Bigvan al-Nil
3Dプランオプションリリースしました。

- ・2DのCADデータを下敷きに3Dデータ作成可能
- ・メッシュ土量計算 詳しくは 下記へアクセス
<https://www.bigvan.co.jp/>

株式会社 ビッグバン

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-12 NKビル9F tel 03-3851-2227 fax 03-3851-2228

拡張土木オプション

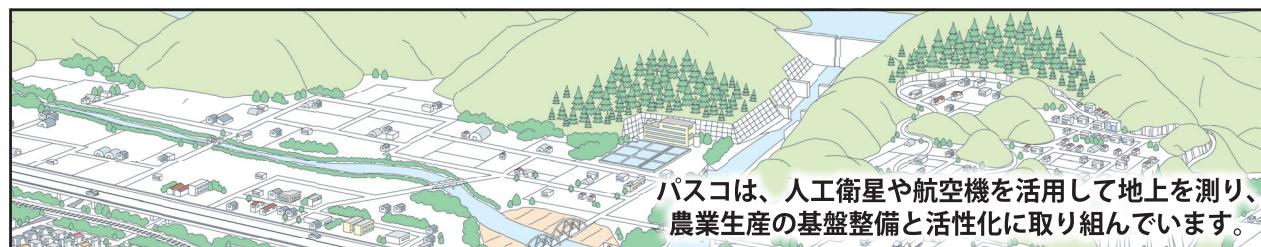
・縦横断図作成機能が新たに追加。	・S I M A データ	
・GPS写真配置	・座標一覧	・面積分割
・S I M A - D M	・法面記号	・土工区分線
・クロソイド	・面積計算	・特殊線
・土量計算	・路面標識	・線形塗
・土木ハッチング	・簡易断面	・KML保存
・赤書き	・面積集計機能	・3D画像配置
・トラバース／逆トラバース		

お陰様で弊社は創業75周年を迎えました。

今後とも地域の発展に寄与し、お客様に御満足頂けますよう、設計・施工・メンテナンスまで一貫した体制で、より一層の努力を重ねてまいります。

 水処理総合エンジニアリング
萱場工業株式会社

本社：宮城県仙台市青葉区葉山町1番26号
TEL: 022-272-8686
ホームページ：<http://www.kayaba-ind.co.jp>
支店営業所：福島、郡山、青森、秋田、盛岡
石巻、大崎



パスコは、人工衛星や航空機を活用して地上を測り、農業生産の基盤整備と活性化に取り組んでいます。

株式会社パスコ 仙台支店

〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁 205-1

www.pasco.co.jp

株式会社同和建材
〒989-6124
宮城県大崎市古川石森字天王山2-1
電話 0229-24-2755
メール dowa-2755@athena.ocn.ne.jp

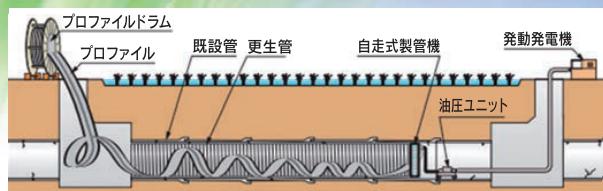
☆ 農業土木資材販売
☆ 各種2次製品販売

**実り豊かな農業をめざし
明日へ繋ぐ農地整備**



農業用パイプライン更生工法 SPR-A工法

SPR-A工法の自走式



特長

- 作業に支障のない水量なら通水しながら施工可能
- 5,000mmの大口径にも対応
- 開口部(600mm程度)があれば、機材や資材の搬入が可能なため、開削が不要
- 新管と同等以上の管路(強度・流量)に復元

劣化・漏水

老朽パイプラインを更生。
いろんな形状、口径、勾配に対応。

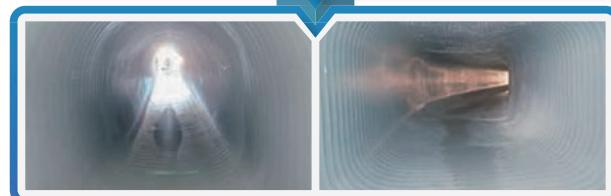
農業用パイプライン更生
SPR-A工法



日本SPR工法協会 東北支部

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字車39-3
TEL・FAX 022(392)5981

日本SPR工法協会 TEL 03(5209)0130代
ホームページ <http://www.spr.gr.jp/>



ウェブサイトは
こちら！

<http://www.mlw.or.jp>

過去の広報誌もご覧いただけます

- 発行 2023年9月1日
- 発行所 水土里ネットみやぎ（宮城県土地改良事業団体連合会）
〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目2番8号
Tel 022-263-5811（代表）／Fax 022-268-6390
- 印刷 株式会社 イシカワ印刷
〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代一丁目24-9
Tel 022-238-0999／Fax 022-235-9035